

申請受付期間
(第2期)

11.5 金

予算終了まで

DXプラットフォーム内でプロジェクトとして活動している皆様へ

新潟市概念実証支援補助金

新規事業の開発に際し、アイデアや構想、仮説などを現実の世界で検証する概念実証(PoC)に係る経費を補助します。

通常型

上限 補助率1/2以内

100 万円

特別型

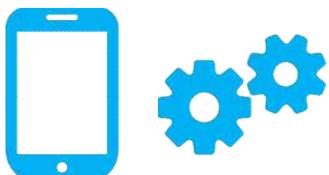
上限 補助率2/3以内

400 万円

※近未来技術を活用、または既存技術の組み合わせによる先進的な取り組みの場合

※予算に到達した場合は、申請受付を終了します。

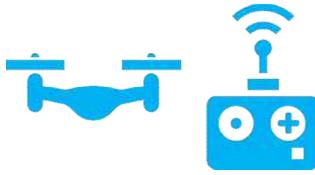
活用事例1



○×アプリの試作開発

アプリのプロトタイプを作成し、一定期間、顧客に使ってもらい、運用が現実的に回るのかを検証したい。

活用事例2



空モビリティを活用した物流事業の運用検証

モビリティの飛行性能など技術的な課題はクリアしたので、限定的にサービスを展開し、運用が現実的に回るのかを検証したい。

活用事例3



デジタルコンテンツを活用した新たな販促ツールの開発

短期間に試作的にコンテンツを作成し、技術的に実現できるのか、コスト的に見合うのかを検証したい。

※事例を問わず、まずはご相談ください。

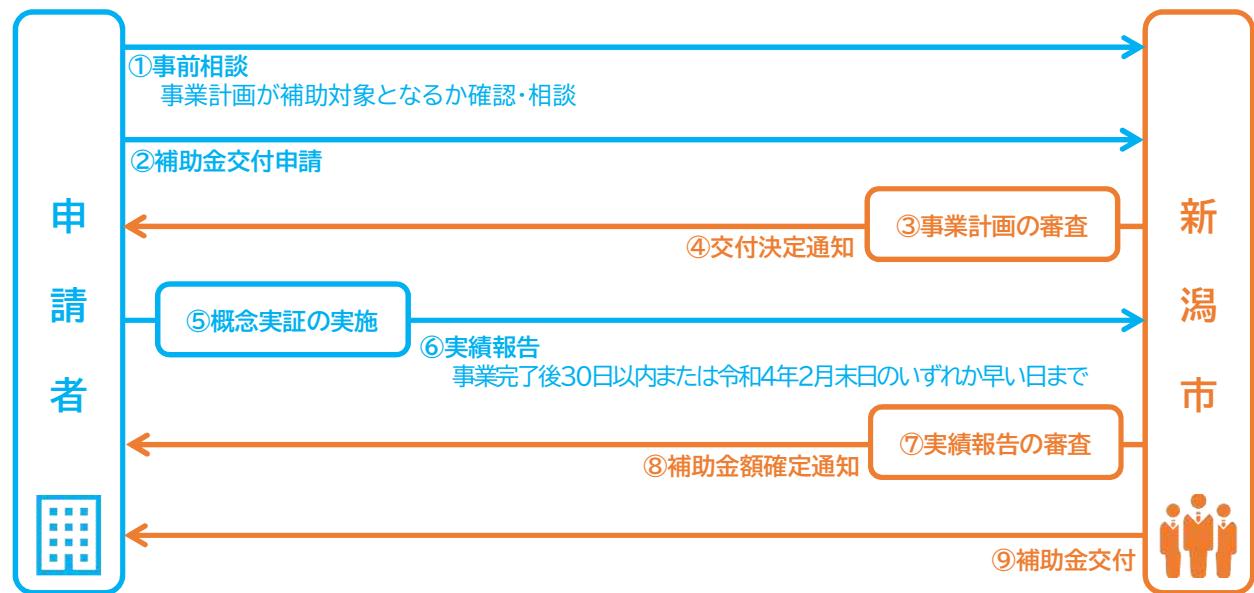
**新潟市**

経済部 成長産業支援課

025-226-1694 growing@city.niigata.lg.jp

詳しくは
裏面へ

手続きの流れ(通常型・特別型共通)



制度内容

	通常型	特別型
対象経費	報償費、原材料費、備品費、消耗品費、通信運搬費、機械器具借上料、開発費、その他諸経費	
対象事業者	DXプラットフォームの会員であり、事業において主たる役割を担う事業者であること	
対象期間	交付決定日から令和4年2月末日まで	
補助額・補助率	<ul style="list-style-type: none"> ●1件当たりの上限100万円 ●補助対象経費の2分の1以内 	<ul style="list-style-type: none"> ●1件当たりの上限400万円 ●補助対象経費の3分の2以内
対象事業	<ul style="list-style-type: none"> ●新潟市域内で行う事業であること ●地元企業や新潟市の社会課題の解決に資する事業であること ●新規事業開発の各段階において、実用化やニーズ適用などが可能かどうかを実証するための事業であること 	<ul style="list-style-type: none"> ●新潟市域内で行う事業であること ●地元企業や新潟市の社会課題の解決に資する事業であること ●新規事業開発の各段階において、近未来技術または既存の技術を活用した先進的な取り組みにより、実用化やニーズ適用などが可能かどうかを実証するための事業であること
採択予定件数	予算に応じて	予算に応じて

※制度や手続きの詳細は、「新潟市概念実証支援補助金交付要綱」「新潟市概念実証支援補助金公募要領」をご確認ください。

DXプラットフォーム専用サイトより、ダウンロードいただけます。

DXプラットフォーム専用サイト 該当ページ
<https://www.niigata-dxplatform.jp/event/1185>



新潟市

経済部 成長産業支援課



025-226-1694



growing@city.niigata.lg.jp